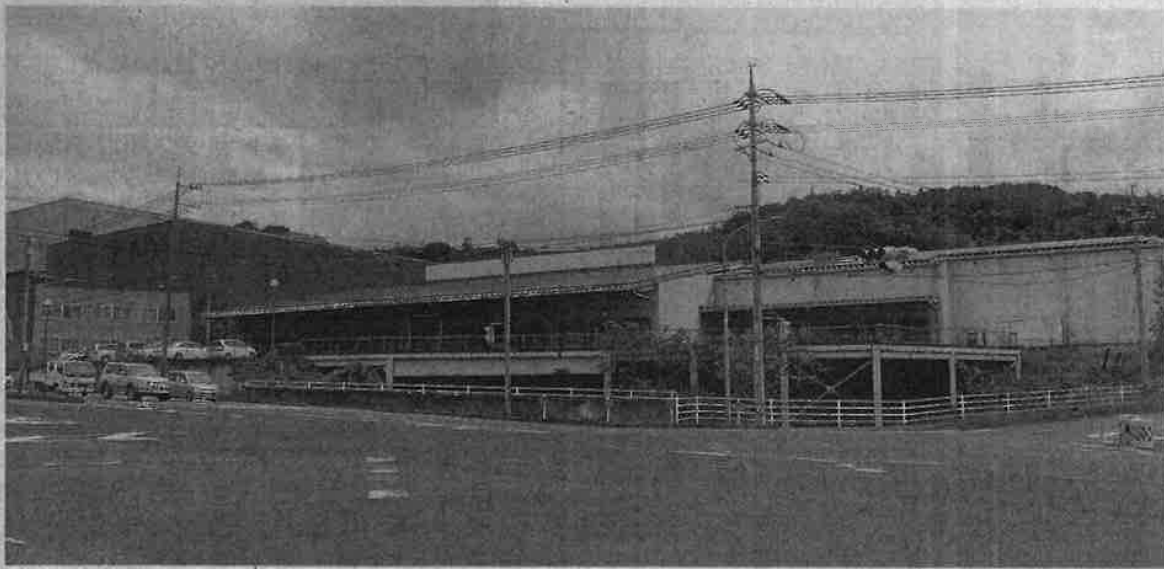


岡山・倉敷に拠点開設

中古物件改装し今秋稼働



庫内の間仕切りを含めて整備し直す

【広島】中国陸運（西尾義輝社長、広島県廿日市市）は岡山県倉敷市に、冷蔵・冷凍食品向けの物流センターを開設する。中古物件を取得済みで、8月から改装を進めた後、顧客ニーズに対応しながら今秋以降の稼働を目指す。（矢野孝明）

トラック10台前後投入

中国陸運

瀬戸中央自動車道・水島インターチェンジ西隣に位置する、敷地面積6600

平方メートルの既存施設を購入し、倉庫は平屋建てで床面積3300平方メートル。このうち3170平方メートルが冷蔵車。冷凍庫は130平方メートルの規模だが、500平方メートルの規模まで拡張できる。ドックシェルター21基を設けるほか、事務所機能も備える。1日に、物件の引き渡しを終えた。今後、倉庫全体の塗装をはじめ、LED照明への交換、事務所、トイレ設備などのリニューアルを進める。

岡山県内の営業拠点は総社市、岡山市北区に続く3カ所目で、自前のセンターは初となる。既存の顧客や新規の案件など複数の荷主から引き合いがあり、業務内容や規模など、それぞれの要望に応じながら、庫内の間仕切りを含めて整備していく」と話している。

【広島】中国陸運は高級ミニバンのトヨタ・アルファードを購入した。7月24日に納車を終えており、福利厚生の一環として、希望する従業員に無料で貸し出す。「みんなをワクワクさせたい」と、西尾義輝社長が発案。大人数の家族でも同乗できるよう、7人乗りのミニバンで人気の高い車種を選んだ。正社員に限らず、パートなど全従業員が対象。広島

福利厚生で高級車

従業員に無料貸し出し



だけでなく岡山、大阪、香り、遠方から申し込みがあつた際には、アルファードを本社から届け、希望者は1週間前までに、乗車人数や同乗者名などを登録。運転中に万一、交通事故を起こした場合は、基本的には補償が受けられる。西尾氏は「盆休み前の納車に間に合った。社員の提案で、キャンペーン用品の貸し出しも検討している。家族サービスだけでなく、従業員同士の親睦や、未婚者には婚活にも役立てて欲しい。好評であれば、車両の追加も考えたい」と話している。（矢野孝明）

ただでなく岡山、大阪、香り、遠方から申し込みがあつた際には、アルファードを本社から届け、希望者は1週間前までに、乗車人数や同乗者名などを登録。運転中に万一、交通事故を起こした場合は、基本的には補償が受けられる。西尾氏は「盆休み前の納車に間に合った。社員の提案で、キャンペーン用品の貸し出しも検討している。家族サービスだけでなく、従業員同士の親睦や、未婚者には婚活にも役立てて欲しい。好評であれば、車両の追加も考えたい」と話している。（矢野孝明）